

## 事例1

### 「地域の関係機関との連携により、母の障害受容を支援しながら療育につなげた事例」

【仮名】 那須花子ちゃん(7歳)

#### 【相談支援の経過】

・3歳児健診にて、全体的にゆっくりな能力、落ち着きのなさや奇声があった。二次健診と児童発達支援利用の案内があるが家族が拒否し、つながらず。

・5歳になる年に幼稚園に入園するが、落ち着きがなく集団行動が困難で1対1での対応。

入園後1か月で幼稚園から家族に相談に行くように促され、保健センター心理士の個別相談(心理検査)を受け、療育と受診を勧められる。

翌月から、児童発達支援の事業所を利用開始。(週2回)さらに、医療機関を受診し、月1回のST、OT 開始される。4か月後に、ADHD(注意欠如多動性障害)との診断を受ける。

・年長から市教育委員会の相談室が関わり、進学についての相談を進める。

主に家族は祖母が本人の面倒をみているが、医療機関や児童発達支援事業所等との連携で、2年間、幼稚園に通うことができた。

・卒園後、地元小学校に入学。家族(母親)の希望で、普通学級に通う。放課後等デイサービスの利用開始となる。本人の状況により、学校との話し合いで半年後、特別支援学級に入級となる。同時期に服薬開始となり、感情コントロールができるようになり、適切なコミュニケーションが取れるようになっている。

#### 【家族構成】

祖母:キーパーソン

(全ての孫の面倒をみている)

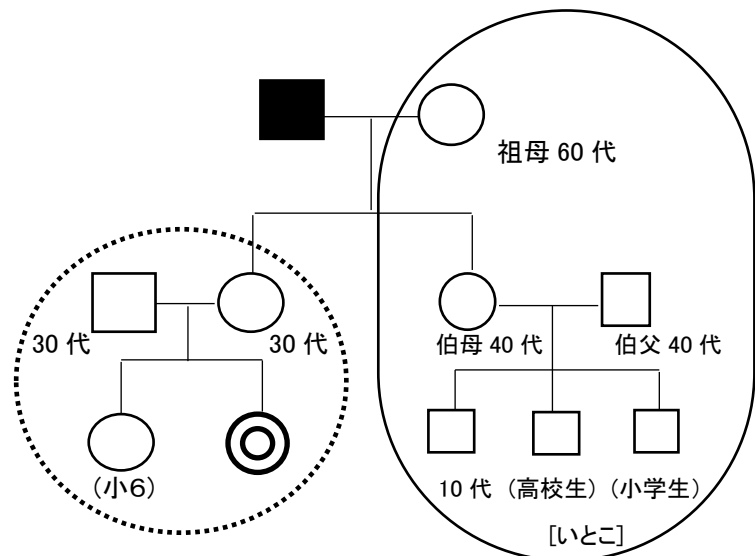
母:主介護者(パート勤務)

父:自営業

姉:小学6年生(運動部所属)

本人:小学1年生

(ADHD、知的障害?)



#### 【母を取り巻く状況】

母は伯母夫婦(本人母の姉)との関係は良くないが、本人と本人姉は幼少時から祖母宅にて面倒を見てもらっている。

夫は自営業だが、本人への療育等には関わりが見えない。

## 【生育歴】

出生時状況:39週 体重:2,750g 身長:48.2cm 自然分娩(妊娠中異常なし、喫煙あり)

健診状況:

乳児健診結果:健康

1歳児相談:未受診

1歳6か月児健診:経過観察(言葉)=人見知り(-)、積み木1個積める、単語少なめ

2歳時相談:未受診

3歳児健診:経過観察(全体的にゆっくりな能力、落ち着きのなさ有、奇声有)

=児童発達支援事業所・二次健診を勧奨するも拒否

発達経過:

首すわり:3か月 寝返り:5か月 おすわり:6か月 はいはい:7か月 独歩:12か月

1歳6か月児で単語表出あるが、少ない。

3歳児で単語は多いが、2語文なし。怒って物を投げる。

## 【医療の状況】

医療機関には服薬の調整も始まり、定期的に通院している。(小児科医担当)

また、作業療法、言語療法も月1回継続して受けている。

その他に歯科も随時受診している状況である。

(通院は母親が送迎、付き添いを行っている。)

## 【花子ちゃんの相談支援経過から見た、相談支援専門員の関わりポイント】

### ①本人の見立てと手立ての整理、その先に見える発達の可能性を計画する

現在関わっている幼稚園・家族からの情報(主には困り感)を整理、さらに心理検査等による専門家からの見立て(本人の現状理解・スムーズな関わり方や支援のポイントを知る)により、具体的なサービス利用という手立てを通所事業所の児童発達支援管理責任者と検討し、家族へ提案を行っている。(週2日の集中利用による療育の機会)また、相談支援専門員と児童発達支援管理責任者双方がその都度、母親の気持ちに寄り添い、花子ちゃんとの関わりを支えたことで、一年である程度の療育効果が上がったと言える。

[参考資料]

○障害児支援計画／【週間計画表】 資料1-① 資料1-②

○モニタリング報告書／【週間計画表】 資料2-① 資料2-②

### ②この時期だからこそできる将来を見据えた支援

一年目である程度の療育効果があり、児童発達支援の利用が週2日から月4回に変更となった。平日は幼稚園での生活が多くなったことで、新たな可能性が見えてくる。障害児支援利用計画の課題に対して、事業所での個別支援計画を見ると、本人が無理なく、しかも達成でき

るよう丁寧に積み重ねる支援の過程が伺える。まだまだ本人ができることはたくさんある、と言うことに驚かされる。

[参考資料]

- 障害児支援計画／【週間計画表】 資料3-① 資料3-②
- ◇平成27年度個別支援計画書・4月～9月 資料4-①
- ◇平成27年度個別支援計画の中間評価 資料4-②
- ◇平成27年度個別支援計画書・10月～3月 資料4-③
- ◇平成27年度個別支援計画終了時評価 資料4-④

### ③医療機関や教育機関との連携により地域生活をつなぎ、家族を支援する

効果的な「つなぎの支援」のために、もともと事業所で実施されていた年長さん(就学一年前)からの教育委員会による就学に向けた相談を計画に取り入れている。この準備期間により、母親も余裕を持って考えることができ、納得するかたちで一年後のモニタリングにつながった。(『だめかもしれないけれど普通学級から始めたい、途中での特別支援学級への移行もあり』でのスタート。また、児童発達支援事業から放課後等デイサービス事業へ利用移行。)

[参考資料]

- モニタリング報告書 資料5

小学校入学後は、母親、関係機関によるサービス担当者会議を開催。学校とサービス事業者等が一体となって母親と花子ちゃんの支援が実施できるような計画内容となっている。

また、医療機関との連携により、学校や放課後等デイサービスでの対応、服薬のコントロール等の相談が効果的に行われている。結果的に、特別支援学級への通級においても、既にそれぞれの機関の関係性ができている地域だからこそ、母親が納得できた、と思われる。

[参考資料]

- 障害児支援計画／【週間計画表】 資料6-① 資料6-②
- ◇平成28年度個別支援計画書・4月～9月 資料7

### ④障害児支援利用計画と個別支援計画の相乗効果について

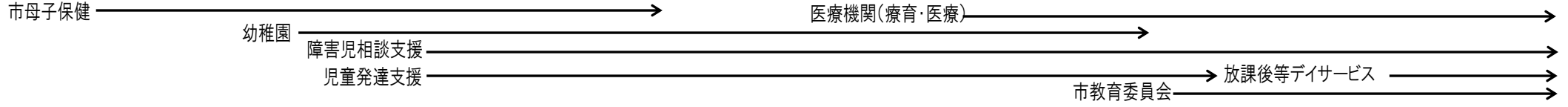
それぞれの計画において双方の経過を追って見ていくと、二つの計画があることで、本人への支援の効果が出ていることが良く分かる。一番の効果は、近日の様子から本人の学習に取り組む姿勢がみられ、そこから母親が本人の将来像を描けるようになってきていることであろう。

今後も、本人は年齢を重ねる事で様々な困難にぶつかることが予測できるが、この地域に住む限り支援が継続され、その都度、方向性が示されるであろう、という安心感がある。

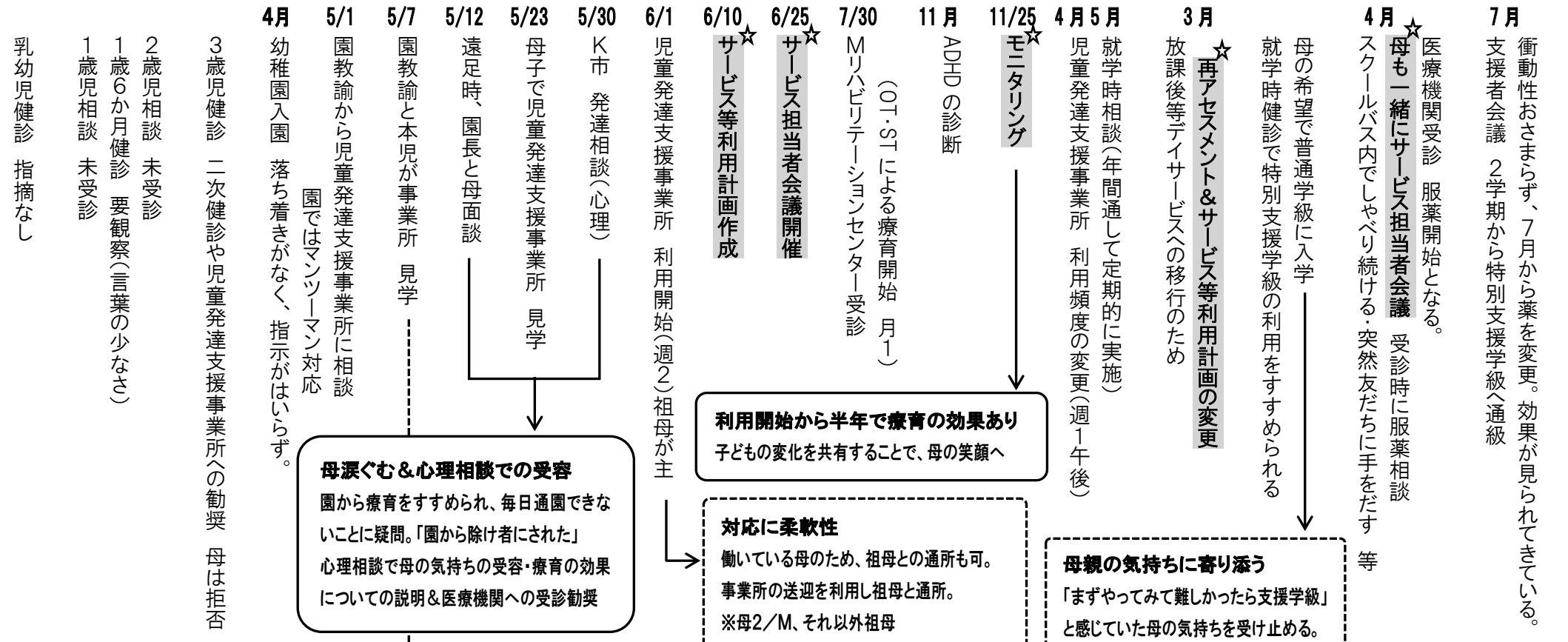
[参考資料]

- モニタリング報告書／【週間計画表】 資料8-① 資料8-②
- ◇平成28年度個別支援計画書(中間評価後) 10月～3月 資料9

【関係機関の支援】



出生 1~2歳 3歳 4~5歳 5~6歳 6~7歳



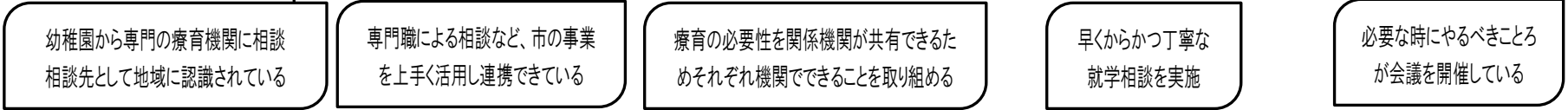
**母涙ぐむ&心理相談での受容**  
 園から療育をすすめられ、毎日通園できないことに疑問。「園から除け者にされた」心理相談で母の気持ちの受容・療育の効果についての説明&医療機関への受診勧奨

**利用開始から半年で療育の効果あり**  
 子どもの変化を共有することで、母の笑顔へ

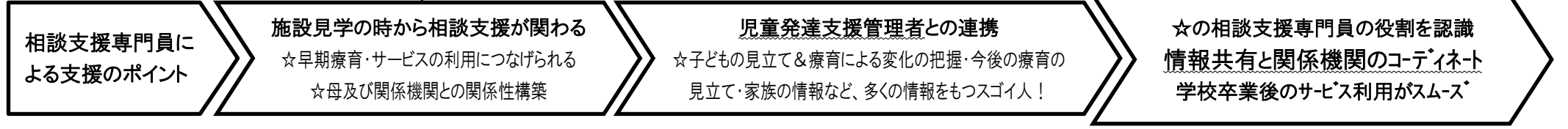
**対応に柔軟性**  
 働いている母のため、祖母との通所も可。事業所の送迎を利用し祖母と通所。  
 ※母2/M、それ以外祖母

**母親の気持ちに寄り添う**  
 「まずやってみて難しかったら支援学級」と感じていた母の気持ちを受け止める。

【地域の強み】



(病院も含め) 地域の多機関を巻き込んだ療育ルートが確立



## サービス等利用計画・障害児支援利用計画

| 利用者氏名(児童氏名)                | 那須 花子(仮名)   | 障害支援区分                 |                     | 相談支援事業者名                               | 相談支援事業所 △△△                |                |      |                   |
|----------------------------|---|------------------------|---------------------|--|----------------------------|----------------|------|-------------------|
| 保護者氏名                      |   | 本人との続柄                 |                     |  |                            |                |      |                   |
| 障害福祉サービス受給者証番号             |   | 利用者負担上限額               | 〇〇〇円                | 計画作成担当者                                | 〇〇 〇〇                      |                |      |                   |
| 地域相談支援受給者証番号               |   | 通所受給者証番号               | 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |  |                            |                |      |                   |
| 計画作成日                      | 平成26年6月20日  | モニタリング期間(開始年月)         | 6ヶ月(平成26年11月)       | 利用者同意署名欄                               |                            |                |      |                   |
| 利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばが少しずつ伸びてきているので、コミュニケーション能力を伸ばし友達と遊べるようになり楽しい幼稚園生活を送りたい。</li> <li>・落ち着いた行動を身につけ家族で外食を楽しみたい。</li> <li>・子どもとの関わり方・育て方を学んでいきたい。</li> </ul> |                        |                     |  |                            |                |      |                   |
| 総合的な援助の方針                  | ・花子ちゃんの成長や発達に合った支援を受けることにより、周囲の大人が適切な関わり方を知り、落ち着いて幼稚園生活や家庭生活を送れるようになろう。   |                        |                     |  |                            |                |      |                   |
| 長期目標                       | ・花子ちゃんの成長や発達に合った支援を受け、適切な関わり方を知り、落ち着いて行動することを身につけ楽しい幼稚園生活や家庭生活を送れるようになろう。   |                        |                     |  |                            |                |      |                   |
| 短期目標                       | ・大人との安定した関係を築き、コミュニケーションの上手なとり方を学ぼう。  |                        |                     |  |                            |                |      |                   |
| 優先順位                       | 解決すべき課題(本人のニーズ)   | 支援目標                   | 達成時期                | 福祉サービス等                                |                            | 課題解決のための本人の役割  | 評価時期 | その他留意事項           |
|                            |   |                        |                     | 種類・内容・量(頻度・時間)                         | 提供事業者名(担当者名・電話)            |                |      |                   |
| 1                          | 動きが多いので行動が落ち着いてほしい  | ・小集団の定期的な療育支援、作業療法を受ける | 6ヶ月                 | 児童発達支援事業<br>母子通園 週2回                   | 児童発達支援事業所〇〇(△△先生・☎00-0000) | 母又は祖母と二人の時間を持つ | 6ヶ月  | 祖母と通園の際は、事業所の送迎利用 |
| 2                          | ・ことばでコミュニケーションできるようにしたい   | ・小集団療育、個別療育、言語療法を受ける   | 6ヶ月                 | 児童発達支援事業<br>母子通園 週2回                   | 児童発達支援事業所〇〇(△△先生・☎00-0000) |                | 6ヶ月  | 祖母と通園の際は、事業所の送迎利用 |
| 3                          | ・発達の状態を把握し関わり方を学びたい   | ・子育ての仕方や対応の仕方を身につける    | 6ヶ月                 | 児童発達支援事業<br>母子通園 週2回<br>医療機関<br>小児科 随時 | 児童発達支援事業所〇〇(△△先生・☎00-0000) |                | 6ヶ月  | 父親に積極的に育児参加を促す    |
| 4                          |   |                        |                     |  |                            |                |      |                   |
| 5                          |   |                        |                     |  |                            |                |      |                   |
| 6                          |   |                        |                     |  |                            |                |      |                   |

サービス等利用計画・障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |          |          |                     |          |            |
|----------------|----------|----------|---------------------|----------|------------|
| 利用者氏名(児童氏名)    | 那須花子(仮名) | 障害支援区分   |                     | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△ |
| 保護者氏名          |          | 本人との続柄   |                     |          |            |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |          | 利用者負担上限額 | 〇〇〇円                | 計画作成担当者  | 〇〇 〇〇      |
| 地域相談支援受給者証番号   |          | 通所受給者証番号 | 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |          |            |

計画開始年月 平成26年6月

|       | 月                  | 火                                    | 水             | 木                  | 金                  | 土                 | 日・祝              | 主な日常生活上の活動   |
|-------|--------------------|--------------------------------------|---------------|--------------------|--------------------|-------------------|------------------|--|
| 6:00  |                    |                                      |               |                    |                    |                   |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園に週3回(月・木・金)、母の実家から祖母に見送られ通園バスにて通園。</li> <li>・児童発達支援事業所に週2回(火・水)通園。祖母と通園するが、月2回は母と通園する。祖母と通園する時は、事業所の送迎利用。</li> <li>・毎朝祖母宅で朝食を摂る。</li> <li>・幼稚園から帰ると祖母宅で、姉、従兄の3人で遊びにぎやか。</li> <li>・夜7時頃母が仕事から帰ると自宅へ戻り夕食は8時、お風呂に入り、寝るのはいつも11時過ぎになるが、少しずつ寝る時間を早くする。休みの日は、夕食・入浴早め、9時には寝るようにする。</li> </ul> |
| 8:00  | 起床<br>祖母宅で朝食       | 起床<br>祖母宅で朝食                         | 起床<br>祖母宅で朝食  | 起床<br>祖母宅で朝食       | 起床<br>祖母宅で朝食       | 起床<br>朝食          | 起床<br>朝食         |  |
| 10:00 | (通園バスに乗る)<br>△△幼稚園 | 祖母と通園<br>児童発達支援<br>第2・第4は<br>11:40まで | 児童発達支援        | (通園バスに乗る)<br>△△幼稚園 | (通園バスに乗る)<br>△△幼稚園 | 家で過ごす<br>近くの公園で遊ぶ |                  |  |
| 12:00 |                    |                                      |               |                    |                    | 昼食                | 買い物<br>お出かけ<br>等 |  |
| 14:00 |                    |                                      |               |                    |                    |                   |                  |  |
| 16:00 | 祖母宅で自由に遊んで過ごす      | 祖母宅で自由に遊んで過ごす                        | 祖母宅で自由に遊んで過ごす | 祖母宅で自由に遊んで過ごす      | 祖母宅で自由に遊んで過ごす      | 家で過ごす<br>近くの公園で遊ぶ |                  |  |
| 18:00 |                    |                                      |               |                    |                    | 夕食                | 夕食               |  |
| 20:00 | 自宅に帰る<br>夕食        | 自宅に帰る<br>夕食                          | 自宅に帰る<br>夕食   | 自宅に帰る<br>夕食        | 自宅に帰る<br>夕食        | 入浴                | 入浴               |  |
| 22:00 | 入浴<br>就寝           | 入浴<br>就寝                             | 入浴<br>就寝      | 入浴<br>就寝           | 入浴<br>就寝           | 就寝                | 就寝               |  |
| 0:00  |                    |                                      |               |                    |                    |                   |                  |  |
| 2:00  |                    |                                      |               |                    |                    |                   |                  |  |
| 4:00  |                    |                                      |               |                    |                    |                   |                  |  |

**週単位以外のサービス**  
 ・児童発達支援において、言語療法、作業療法、音楽療法、心理相談を随時受ける。  
 ・M医療機関にて小児科受診し必要に応じて訓練を受ける。

サービス提供によって実現する生活の全体像  
 幼稚園と併行利用になりますが、児童発達支援事業を利用することで花子ちゃんの成長・発達を促していただき、母子通園を行うことで花子ちゃんの喜んだり頑張ったりする姿を見て、子育ての楽しさを知っていただけるように作成してみました。  
 また、本計画に基づき、花子ちゃんへの専門的な発達支援と家族支援を組み合わせ実施することにより、自信と見通しを持って子育てをしていただけるようにしました。

## モニタリング報告書(継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助)

|                |            |           |                     |          |             |
|----------------|------------|-----------|---------------------|----------|-------------|
| 利用者氏名(児童氏名)    | 那須 花子(仮名)  | 障害支援区分    |                     | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所 △△△ |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |            | 利用者負担上限額  | 〇〇〇円                | 計画作成担当者  | 〇〇 〇〇       |
| 地域相談支援受給者証番号   |            | 通所受給者証番号  | 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |          |             |
| 計画作成日          | 平成26年6月20日 | モニタリング実施日 | 平成26年11月27日         | 利用者同意署名欄 |             |

| 総合的な援助の方針  | 全体の状況   |
|--|---|
| 花子ちゃんの成長や発達に合った支援を受けることにより、周囲の大人が適切な関わり方を知り、落ち着いて幼稚園生活や家庭生活を送れるようになろう。 | 児童発達支援と言語及び作業療法を同時期に開始したことにより、発達を把握でき適切な関りができるようになった。短時間だが注意集中力がつき着席行動が定着し、机上課題・教材への取り組み姿勢もとれるようになった。 |

| 優先順位 | 支援目標                  | 達成時期          | サービス提供状況<br>(事業者からの聞き取り)                            | 本人の感想・満足度                                      | 支援目標の達成度<br>(ニーズの充足度)                                 | 今後の課題・解決方法   | 計画変更の必要性  |          |         | その他留意事項 |
|------|-----------------------|---------------|---|--|---|--|-----------|----------|---------|---------|
|      |                       |               |   |  |   |  | サービス種類の変更 | サービス量の変更 | 週間計画の変更 |         |
| 1    | 小集団の定期的な療育支援、作業療法を受ける | 6ヶ月<br>H26.11 | 祖母の協力で並行通園を順調に継続中。送迎利用。作業療法を1回受ける。医療機関にて月1回作業療法継続中。 | 楽しく療育に通っている。(母)                                | 送迎利用し祖母の協力もあり、順調に療育に通うことができ少しずつ落ち着きが出てきた。今後も療育を継続したい。 | 継続して小集団療育及び作業療法を受ける。                               | 有(無)      | 有(無)     | 有(無)    |         |
| 2    | 小集団療育、個別療育、言語療法を受ける   | 6ヶ月<br>H26.11 | 月1回の個別と週2回の小集団療育継続中。言語療法を1回受ける。医療機関にて月1回作業療法継続中。    | 個別指導や音楽療法等経験でき、成長を感じている。(母)                    | ことばでやりとりできるようになり、関わりやすくなった。                           | 継続して個別・小集団療育及び言語療法を受ける。                            | 有(無)      | 有(無)     | 有(無)    |         |
| 3    | 子育ての仕方や対応の仕方を身につける    | 6ヶ月<br>H26.11 | 随時面接を行っている。医療機関にて診断を受ける。                            | 診断を受けショックも大きかったが、それにより特性に合った関わりが少しずつわかってきた。(母) | 発達の状態を把握し関わり方を学べた。                                    | 継続して専門職の方に助言をいただきながら、発達にあった関わり方を学ぶ。早起き早寝の習慣を身につける。 | 有(無)      | 有(無)     | 有(無)    |         |
| 4    |                       |               |   |  |   |  | 有・無       | 有・無      | 有・無     |         |
| 5    |                       |               |   |  |   |  | 有・無       | 有・無      | 有・無     |         |
| 6    |                       |               |   |  |   |  | 有・無       | 有・無      | 有・無     |         |

継続サービス等利用計画・継続障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |          |          |                     |          |            |
|----------------|----------|----------|---------------------|----------|------------|
| 利用者氏名(児童氏名)    | 那須花子(仮名) | 障害支援区分   |                     | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△ |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |          | 利用者負担上限額 | 〇〇〇円                | 計画作成担当者  | 〇〇 〇〇      |
| 地域相談支援受給者証番号   |          | 通所受給者証番号 | 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |          |            |

計画開始年月

|       | 月             | 火                              | 水             | 木             | 金             | 土                 | 日・祝         | 主な日常生活上の活動   |
|-------|---------------|--------------------------------|---------------|---------------|---------------|-------------------|-------------|--|
| 6.00  |               |                                |               |               |               |                   |             | ・幼稚園に通3回(月・水・木)、母の実家から祖母に見送られ通園バスにて通う。<br>・児童発達支援事業所に週2回(水・金)通う。祖母と通園するが、月2回は母と通園する。祖母と通園する時は、事業所の送迎利用。<br>・毎朝祖母宅で朝食を摂る。<br>・幼稚園から帰ると祖母宅で、姉、従兄の3人で遊びにぎやか。<br>・夜7時頃母が仕事から帰ると自宅へ戻り夕食は8時、お風呂に入り、寝るのはいつも11時過ぎになるが、少しずつ寝る時間を早くする。休みの日は、夕食・入浴早め、9時には寝るようにする。 |
| 8.00  | 起床<br>祖母宅で朝食  | 起床<br>祖母宅で朝食                   | 起床<br>祖母宅で朝食  | 起床<br>祖母宅で朝食  | 起床<br>祖母宅で朝食  | 起床<br>朝食          | 起床<br>朝食    |  |
| 10.00 | (通園バスに乗る)     | 祖母と講義                          | (通園バスに乗る)     | (通園バスに乗る)     | 児童発達支援くれよんクラブ | 家で過ごす<br>近くの公園で遊ぶ |             |  |
| 12.00 | △△幼稚園         | 児童発達支援くれよんクラブ<br>第2・第4は11:40まで | △△幼稚園         | △△幼稚園         | 児童発達支援くれよんクラブ | 昼食                | 買い物<br>お出かけ |  |
| 14.00 |               |                                |               |               |               |                   |             |  |
| 16.00 | 祖母宅で自由に遊んで過ごす | 祖母宅で自由に遊んで過ごす                  | 祖母宅で自由に遊んで過ごす | 祖母宅で自由に遊んで過ごす | 祖母宅で自由に遊んで過ごす | 家で過ごす<br>近くの公園で遊ぶ |             |  |
| 18.00 |               |                                |               |               |               | 夕食                | 夕食          |  |
| 20.00 | 自宅に帰る<br>夕食   | 自宅に帰る<br>夕食                    | 自宅に帰る<br>夕食   | 自宅に帰る<br>夕食   | 自宅に帰る<br>夕食   | 入浴                | 入浴          |  |
| 22.00 | 入浴<br>就寝      | 入浴<br>就寝                       | 入浴<br>就寝      | 入浴<br>就寝      | 入浴<br>就寝      | 就寝                | 就寝          |  |
| 0.00  |               |                                |               |               |               |                   |             |  |
| 2.00  |               |                                |               |               |               |                   |             |  |
| 4.00  |               |                                |               |               |               |                   |             |  |

週単位以外のサービス  
 ・児童発達支援において、言語療法、作業療法、音楽療法、心理相談を随時受ける。  
 ・M医療機関にて月1回言語療法・作業療法を受ける。  
 ・M医療機関の歯科に虫歯の治療に通う。

サービス提供によって実現する生活の全体像  
 幼稚園と併行利用になりますが、児童発達支援事業を利用することで花子ちゃんの成長・発達を促していただき、母子通園を行うことで花子ちゃんの喜んだり頑張ったりする姿を見て、子育ての楽しさを知っていただけるように作成してみました。  
 また、本計画に基づき、花子ちゃんへの専門的な発達支援と家族支援を組み合わせ実施することにより、自信と見通しを持って子育てをしていただけるようにしました。





サービス等利用計画・障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |          |          |                     |          |            |
|----------------|----------|----------|---------------------|----------|------------|
| 利用者氏名(児童氏名)    | 那須花子(仮名) | 障害支援区分   |                     | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△ |
| 保護者氏名          |          | 本人との続柄   |                     | 計画作成担当者  | 〇〇 〇〇      |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |          | 利用者負担上限額 | 〇〇〇円                |          |            |
| 地域相談支援受給者証番号   |          | 通所受給者証番号 | 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 |          |            |

計画開始年月 平成27年6月

|       | 月             | 火             | 水                            | 木                            | 金             | 土                 | 日・祝          | 主な日常生活上の活動  |
|-------|---------------|---------------|------------------------------|------------------------------|---------------|-------------------|--------------|---|
| 6:00  | 起床            | 起床            | 起床                           | 起床                           | 起床            | 起床                | 起床           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園に毎日、母の実家から祖母に見送られ通園バスにて通う。</li> <li>・児童発達支援事業所に月4回(水・木)午後通う。祖母が歩いている送迎が大変な時は、送迎利用も検討する。</li> <li>・朝早めに起床した時は、自宅で朝食をとることもある。</li> <li>・幼稚園から帰ると祖母家で、姉、従兄の3人で遊びにぎやか。</li> <li>・夜7時頃母が仕事から帰ると自宅へ戻り夕食は8時、お風呂に入り、寝るのはいつも11時過ぎになるが、少しずつ寝る時間を早くする。休みの日は、夕食・入浴早め、9時には寝るようにする。</li> </ul> |
| 8:00  | 自宅または祖母家で朝食   | 自宅または祖母家で朝食   | 自宅または祖母家で朝食                  | 自宅または祖母家で朝食                  | 自宅または祖母家で朝食   | 朝食                | 朝食           |   |
| 10:00 | (通園バスに乗る)     | (通園バスに乗る)     | (通園バスに乗る)                    | (通園バスに乗る)                    | (通園バスに乗る)     | 家で過ごす<br>近くの公園で遊ぶ |              |   |
| 12:00 | △△幼稚園         | △△幼稚園         | △△幼稚園<br>(祖母と徒歩で児童発達支援センターへ) | △△幼稚園<br>(祖母と徒歩で児童発達支援センターへ) | △△幼稚園         | 昼食                | 買い物<br>お出かけ等 |   |
| 14:00 | (通園バスに乗る)     | (通園バスに乗る)     | (通園バスに乗る)                    | (通園バスに乗る)                    | (通園バスに乗る)     |                   |              |   |
| 16:00 | 祖母家で自由に遊んで過ごす | 祖母家で自由に遊んで過ごす | 祖母家で自由に遊んで過ごす<br>児童発達支援月2回   | 祖母家で自由に遊んで過ごす<br>児童発達支援月2回   | 祖母家で自由に遊んで過ごす | 家で過ごす<br>近くの公園で遊ぶ |              |   |
| 18:00 | 自宅に帰る         | 自宅に帰る         | 自宅に帰る                        | 自宅に帰る                        | 自宅に帰る         | 夕食                | 夕食           |   |
| 20:00 | 夕食            | 夕食            | 夕食                           | 夕食                           | 夕食            | 入浴                | 入浴           |   |
| 22:00 | 入浴            | 入浴            | 入浴                           | 入浴                           | 入浴            | 就寝                | 就寝           |   |
|       | 就寝            | 就寝            | 就寝                           | 就寝                           | 就寝            |                   |              |   |
| 0:00  |               |               |                              |                              |               |                   |              |   |
| 2:00  |               |               |                              |                              |               |                   |              |   |
| 4:00  |               |               |                              |                              |               |                   |              |   |

週単位以外のサービス

・児童発達支援において、言語療法、作業療法、音楽療法、心理相談を随時受ける。  
・M医療機関にて小児科・作業療法・言語療法を定期的に受ける。

サービス提供によって実現する生活の全体像  
引き続き幼稚園と併行利用になりますが、児童発達支援事業を利用することで花子ちゃんの成長・発達を促していただき、学校に向けた話し合いの場の提供により安心して就学を迎えられるようになります。また、本計画に基づき、花子ちゃんへの専門的な発達支援と家族支援を組み合わせ実施することにより、自信と見通しを持って子育てをしていただけるようにしました。

## 平成27年度 個別支援計画書

児童名 那須 花子 (生年月日 H22年 ○ 月 □ 日)

4 月～ 9 月

事業所名 放課後等デイサービス ◎◎

|     |           |        |       |            |                   |            |
|-----|-----------|--------|-------|------------|-------------------|------------|
| 作成日 | 平成27年4月2日 | 保護者確認印 | 4/6 ㊟ | 管理者 ○○○○ ㊟ | 児童発達支援管理責任者 □□□□㊟ | 担当者 △△△△ ㊟ |
|-----|-----------|--------|-------|------------|-------------------|------------|

| 【親の意向】   |                         | 【長期目標】  |     |      |
|--|-------------------------|---|-----|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み書きができるようになってほしい</li> <li>・集中する時間を伸ばしたい</li> <li>・自分の思いや考えを言葉で相手に伝えられるようになってほしい</li> <li>・外出時、落ち着いた行動がとれるようになってほしい</li> </ul> |                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・得意、不得意なことにチャレンジし、成功体験を積み重ね自信につなげる</li> <li>・見たこと、聞いたこと、感じたことなどを自分の言葉で相手に伝えられるようにする</li> <li>・数字や文字に興味を持つ</li> </ul> |     |      |
| 項目   | 目標                      | 支援内容  | 期間  | 優先順位 |
| <<生活>><br>食事・排泄・着脱・<br>睡眠・歯磨き・清潔   | ① 身だしなみを意識する(裾の処理・整髪など) | ① 大人と一緒にいき、まずは手順を覚える 実際に鏡をみながら確認する 自ら行動できた時は、その都度具体的に褒める  | 6ヶ月 | 3    |
| <<発達>><br>遊び・運動・理解・<br>表出言語・対人   | ① 顔を描けるようにする            | ① 実際に顔の部位を触ったり、言葉で確認したりしながら、一緒に描く あわせて適した色を使うようする 楽しい雰囲気の中に取り組めるよう心掛ける  | 6ヶ月 | 2    |
|  | ② 簡単なルールがある遊びやゲームを楽しむ   | ② 始まる前に、ルールを確認し守れるように意識させる 忘れてしまった時は、その都度声掛けし、思い出すようにする   | 6ヶ月 | 1    |
| <<保護者支援>><br>就園・就学関係<br>関係機関との連携   | ① 就学に向け、関係機関と連携をとる      | ① 就学にむけ、学校見学をしたり、教育委員会と話しをしたりする機会をつくり、情報を得る また、連絡ノートを関係機関(幼稚園・福祉大など)で共有し、共通理解を図る  |     |      |

児童名 那須 花子

保護者 印

## 平成27年度 個別支援計画の中間評価

事業所名 放課後等デイサービス ◎◎

|   | 到達目標                  | 達成状況の評価 |      |      |     | 達成されない原因の分析                 | 今後の対応(支援内容・方法の変更)                   |
|---|-----------------------|---------|------|------|-----|-----------------------------|-------------------------------------|
|   |                       | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |                             |                                     |
| 1 | 簡単なルールがある遊びやゲームを楽しむ   | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |                             | 本人なりに、ルールを学び、ゲームを楽しめるようになった。        |
| 2 | 顔を描けるようになる            | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 | 時々、描き忘れるパーツがある。             | 引き続き、部位を確認しながら描いていく。                |
| 3 | 身だしなみを意識する(裾の処理・整髪など) | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |                             | 自分で気が付き、両手を使って下着をズボンの中に入れられるようになった。 |
| 4 | 就学に向け、関係機関と連携をとる      | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 | 就学関係の行事に、積極的に参加をし、情報を収集できた。 |                                     |

記入日 H27年 9月 20日

管理者 ○○○○ 印

児童発達支援管理責任者 □□□□ 印

担当者 △△△△ 印

平成27年度 個別支援計画書

児童名 那須 花子 (生年月日 H22年 ○月 □日)

10月～ 3月

事業所名 放課後等デイサービス ◎◎

|     |               |        |        |            |                    |            |
|-----|---------------|--------|--------|------------|--------------------|------------|
| 作成日 | 平成 27年 10月 3日 | 保護者確認印 | 10/6 ㊟ | 管理者 ○○○○ ㊟ | 児童発達支援管理責任者 □□□□ ㊟ | 担当者 △△△△ ㊟ |
|-----|---------------|--------|--------|------------|--------------------|------------|

| 【親の意向】   |   | 【長期目標】  |     |      |
|--|---|---|-----|------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み書きができるようになってほしい</li> <li>・集中する時間を伸ばしたい</li> <li>・自分の思いや考えを言葉で相手に伝えられるようになってほしい</li> <li>・外出時、落ち着いた行動がとれるようになってほしい</li> </ul> |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・得意、不得意なことにチャレンジし、成功体験を積み重ね自信につなげる</li> <li>・見たこと、聞いたこと、感じたことなどを自分の言葉で相手に伝えられるようにする</li> <li>・数字や文字に興味を持つ</li> </ul> |     |      |
| 項目   | 目標  | 支援内容  | 期間  | 優先順位 |
| <<生活>><br>食事・排泄・着脱・<br>睡眠・歯磨き・清潔<br>その他  | ① 早寝早起きを習慣づける<br><br>② ハンカチで手や口周りを拭くことを身に着ける    | ① まずは、6時起床を目指す 自分から起きてきたときは、褒めていく 21時には、布団に入り就寝の準備をしていく<br><br>② 大人と一緒にハンカチを準備し、ポケットに入れて持ち歩く習慣をつけていく  | 6ヶ月 | 2    |
| <<発達>><br>遊び・運動・理解<br>表出言語・対人<br>その他   | ① 文字遊びを楽しむ<br><br>② 簡単な質問や出来事の感想を言葉で伝えられるようにする。 | ① 絵カードや文字カードを活用し、楽しみながら自分の名前や、身近にある物の文字を理解する<br><br>② 簡単なクイズ(なぞなぞやしりとり)を親子で取り組む また、ヒントを交えながら今日の出来事を思い出したり、感想を言う機会をつくらしたりする                                  | 6ヶ月 | 4    |
| <<保護者支援>><br>就園・就学関係<br>関係機関との連携<br>その他  | 安心して就学を迎える                                      | 必要に応じて、家庭、児童発達支援事業所、関係機関(教育委員会等)と就学について相談や話をする機会をつくり、家族の不安を解消し安心して就学を迎える  |     |      |

児童名 那須 花子

保護者 印

平成27年度 個別支援計画終了時評価

事業所名 放課後等デイサービス ◎◎

| 到達目標 |                             | 達成状況の評価 |      |      |     | 長期目標の全体的評価と次の目標設定への意見等   |
|------|-----------------------------|---------|------|------|-----|--|
| 1    | 2                           | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |  |
| 1    | ハンカチで手や口周りを拭くことを身に着ける       | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 | <p>【長期目標の達成度及びまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>得意、不得意なことにチャレンジし、成功体験を積み重ね自信につなげる⇒達成</li> <li>見たこと、聞いたこと、感じたことなどを自分の言葉で相手に伝えられるようにする⇒ほぼ達成</li> <li>数字や文字に興味を持つ⇒ほぼ達成</li> </ul> <p>《まとめ》</p> <p>苦手な課題には、焦るあまり雑な仕上がりになってしまうことがありましたが、具体的な指示や励ましにより、最後まで取り組めるようになりました。</p> <p>得意な運動系の課題は生き生きと取り組み、見本となる存在になりました。</p> <p>今後も具体的でわかりやすい丁寧な関わり合いのなか、成功体験の積み重ねることで更なる成長が望めます。</p> |
| 2    | 早寝早起きを習慣づける                 | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |  |
| 3    | 簡単な質問や出来事の感想を言葉で伝えられるようにする。 | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |  |
| 4    | 文字遊びを楽しむ                    | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |  |
| 5    | 安心して就学を迎える                  | 達成      | ほぼ達成 | 一部達成 | 未達成 |  |

記入日 H28年 3月 15日

管理者 ○○○○ 印

児童発達支援管理責任者 □□□□ 印

担当者 △△△△ 印

モニタリング報告書(継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助)

資料 5

|                |            |             |           |                   |          |                                      |
|----------------|------------|-------------|-----------|-------------------|----------|--------------------------------------|
| 利用者氏名          | 那須花子(仮名)   |             | 障害支援区分    |                   | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所 △△△                          |
| 保護者氏名          |            |             | 本人との続柄    |                   | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 ○○ ○○                        |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |            |             | 利用者負担上限額  | 〇〇〇円              |          |                                      |
| 地域相談支援受給者証番号   |            |             | 通所受給者証番号  | 0000000000        |          |                                      |
| 計画作成日          | 平成27年6月20日 |             | モニタリング作成日 | 平成28年3月20日        |          |                                      |
| モニタリング         | 実施日        | 平成28年3月10日  | 参加者       | 保護者(母)<br>相談支援専門員 | 備考       | 児童発達支援から放課後等デイサービスに移行するため、モニタリングを実施。 |
|                | 場所         | 相談支援事業所 △△△ |           |                   |          |                                      |
|                | 時間         | 17:10~18:00 |           |                   |          |                                      |

|  |  |
|--|--|
| 総合的な援助の方針  | 全体の状況  |
| 花子ちゃんの成長や発達に合った支援を受けることにより、周囲の大人が適切な関わり方を知り、落ち着いて幼稚園生活や家庭生活を送れるようになろう。 | 様々な機関へ意欲的に出向くことができ、毎日を楽しく過ごせている。また、母親自身も本児の成長を実感し以前より楽になり、落ち着いてきている。 |

| 優先順位 | 支援目標                                       | 達成時期     | サービス提供状況<br>(事業者からの聞き取り)                                       | 本人・保護者の満足度(感想)                            | 支援目標の達成度<br>(ニーズの充足度)                             | 今後の課題・解決方法<br>(残された課題・新たな課題)   | 計画変更の必要性  |          |         | その他留意事項   |
|------|--|----------|--|---|---|--|-----------|----------|---------|---|
|      |  |          |  |   |   |  | サービス種類の変更 | サービス量の変更 | 週間計画の変更 |   |
| 1    | 小集団療育、個別療育、言語療法を受け、友達や職員と楽しく関わりことばの発達を促す。  | 平成27年11月 | 楽しかったことなど話をしてくれ、やりとりが出来てきている。不明瞭さに関しては、その都度正しい音を聞かせてあげている。     | 理解力が以前より伸び、会話も出来ている。                      | 定期的に医療機関の言語訓練を受けたり、療育に通うことで、言語発達が促された。            | 今後も支援を継続する。<br>入学後、生活リズムが落ち着いたら、学校以外の集団で社会性の向上を図るため、放課後等デイサービスを利用していく。 | 有         | 有        | 有       | 現在の児童発達支援(支給量月5日)から、平成28年4月~放課後等デイサービス(支給量月20日)に変更。 |
| 2    | 幼稚園との並行通園を継続し、周囲のお友だちを見ながら、読み書きに挑戦する。      |          | 文字だけを見て、読むことは難しいが、絵と文字もマッチングはできる。                              | 文字に興味をもってきた。数字を書くことも好きで、着席行動が増えた。         | 幼稚園や実家の祖母の協力もあり、文字や数字に興味をもつことが出来た。                |  | 有         | 有        | 有       |   |
| 3    | 療育や作業療法を受け、力を抜いた動きや静かな遊びを経験する。             |          | 衝動的な行動はまだ残るが、場面に応じて、気持ちや力を加減し活動に参加することができる。サーキットでは、皆の見本となっている。 | 物に対する力加減は出来てきた。相手が人になると難しいが、お友達と仲良く遊べている。 | 集団生活を経験しながら、定期的な訓練、療育に通うことにより、力加減をコントロール出来るようになる。 |  | 有         | 有        | 有       |   |
| 4    | 本児の発達状況を把握し、適した関わり方や対応について助言をもらう。就学相談を受ける。 |          | 母子通園で本児と一緒に同じ時間を過ごしてもらい、その都度アドバイスを提供している。                      | 様々な機関で相談をし、助言をもらった。                       | 医療機関に通い、状態像を把握しながら適した対応が出来ている。                    |  | 有         | 有        | 有       |   |

上記モニタリング報告について同意いたしました。 平成 年 月 日 利用者又は保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

## サービス等利用計画・障害児支援利用計画

|                |          |          |            |          |               |
|----------------|----------|----------|------------|----------|---------------|
| 利用者氏名          | 那須花子(仮名) | 障害支援区分   |            | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△    |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |          | 利用者負担上限額 | 〇〇〇円       | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 〇〇 〇〇 |
| 地域相談支援受給者証番号   |          | 通所受給者証番号 | 0000000000 |          |               |

|       |            |                 |              |
|-------|------------|-----------------|--------------|
| 計画作成日 | 平成28年4月20日 | モニタリング期間(開始年月日) | 6カ月(平成28年9月) |
|-------|------------|-----------------|--------------|

|           |     |               |     |  |    |
|-----------|-----|---------------|-----|--|----|
| サービス担当者会議 | 実施日 | 平成28年4月20日    | 参加者 | 保護者(母)<br>放課後等デイサービス(〇〇先生)<br>相談支援事業所(相談支援専門員) | 備考 |
|           | 場所  | 放課後等デイサービス事業所 |     |  |    |
|           | 時間  | 10:30~11:00   |     |  |    |

|        |  |
|--------|--|
| 希望する生活 | 利用者: お友達とたくさん遊びたい。                           |
|        | 家族: 学校生活に慣れて、お友達と仲良く遊んだり、楽しく勉強して、学力面を高めてほしい。 |

|           |   |
|-----------|---|
| 総合的な援助の方針 | 発達の特性に合った支援を受けることにより、感情のコントロールが身につけて上手にコミュニケーションができ、穏やかな学校生活や家庭生活を送れるよう支援します。 |
| 長期目標      | 発達の特性に合った支援を受け、情緒面・言語面・対人面の発達が促されコミュニケーション力を伸ばし、楽しく学校に通えるようになろう。              |
| 短期目標      | 新しい環境に慣れ、先生や友達と一緒に運動や学習を楽しもう。   |

| 優先順位 | 本人のニーズ                               | 支援目標   | 達成時期    | 福祉サービス等  |   | 本人の役割                       | 評価時期    | その他留意事項  |
|------|--------------------------------------|--|---------|--|---|-----------------------------|---------|--|
|      |                                      |  |         | 種類・内容・量(頻度・時間)   | 提供事業者名(担当・電話番号)                                   |                             |         |  |
| 1    | 文字や数字に興味を持ち、勉強を頑張りたい。                | やりとりの中で身近なもの名称や数字を使い、読み書きの興味を持たせていく。               | 平成29年3月 | 小学校 月~金曜日<br>放課後等デイサービス 月20日<br>平日 週3日(月・水・金)<br>長期休み 随時 | 〇〇小学校(〇〇先生 ☎00-0000)<br>放課後等デイサービス(△△先生 ☎00-0000) | やりとりをしながら学習する。宿題に取り組む。      | 平成28年9月 | 放課後等デイサービス 支給量 月20日<br>送迎<br>送迎サービスが開始されたら、月・金曜日は、学校への迎えは事業所が行う。事業所への迎えは祖母が行う。 |
| 2    | 感情のコントロールができ良好な対人関係を築き、学校生活を楽しんでほしい。 | 様々な場面において、同級生、上級生や職員と一緒に活動し、適切なコミュニケーションの経験を重ねていく。 |         | 教育委員会 教育相談 随時  | K市教育委員会相談室(☎00-0000)                              | 先生やお友達とたくさん遊ぶ。持ち物準備・身支度を行う。 |         |  |

上記計画案について同意いたしました。 平成 年 月 日 利用者又は保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印



## サービス等利用計画・障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |          |          |             |          |               |
|----------------|----------|----------|-------------|----------|---------------|
| 利用者氏名          | 那須花子(仮名) | 障害支援区分   |             | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△    |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |          | 利用者負担上限額 | 〇〇〇円        | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 〇〇 〇〇 |
| 地域相談支援受給者証番号   |          | 通所受給者証番号 | 00000000000 |          |               |

|        |         |
|--------|---------|
| 計画開始年月 | 平成28年4月 |
|--------|---------|

|       | 月                | 火                | 水                | 木                | 金                | 土        | 日・祝          | 主な日常生活上の活動  |
|-------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------|--------------|---|
| 6:00  | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 |          |              | 〇月～金曜日<br>バス通学で□□小学校に通う。(祖母宅近くのバス停)   |
| 8:00  | スクールバス           | スクールバス           | スクールバス           | スクールバス           | スクールバス           | 起床<br>朝食 | 起床<br>朝食     | 〇月・水・金曜日<br>放課後等デイサービスに通う。送迎サービスが開始されたら、月・金曜日は、学校への迎えは事業所が行う。事業所への迎えは祖母が行う。 |
| 10:00 |                  |                  |                  |                  |                  | 家で過ごす・公園 | 買い物<br>お出かけ他 |   |
| 12:00 | □□小学校            | □□小学校            | □□小学校            | □□小学校            | □□小学校            | 昼食       |              |   |
| 14:00 |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |
| 16:00 | 放課後等デイサービス       |                  | 放課後等デイサービス       |                  | 放課後等デイサービス       | 家で過ごす・公園 |              |   |
| 18:00 | 祖母宅で過ごす          | 祖母宅で宿題他          | 祖母宅で過ごす          | 祖母宅で宿題他          | 祖母宅で過ごす          | 夕食       | 夕食           | 週単位以外のサービス<br>〇夏休みも、随時放課後等デイサービスを利用。  |
| 20:00 | 自宅に帰る<br>夕食      | 自宅に帰る<br>夕食      | 自宅に帰る<br>夕食      | 自宅に帰る<br>夕食      | 自宅に帰る<br>夕食      | 入浴       | 入浴           | 〇M医療機関<br>小児科 随時 ◎◎先生<br>作業療法 月1回<br>言語療法 月1回 △△先生                          |
| 22:00 | 入浴<br>就寝         | 入浴<br>就寝         | 入浴<br>就寝         | 入浴<br>就寝         | 入浴<br>就寝         | 就寝       | 就寝           |   |
| 0:00  |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |
| 2:00  |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |
| 4:00  |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |

サービス提供  
によって実現する  
生活の全体像

学校教育と放課後等デイサービスを組み合わせ実施することで、対人面・情緒面・社会性の発達が促され、コミュニケーションの能力向上に繋がり、自信を持って楽しい生活を送ることが出来ます。

## H28年度 個別支援計画書

利用者名 那須 花子 ( 小学 1 年 )

4月～ 9月

事業所名 放課後等デイサービス □□

|     |             |        |        |             |         |     |         |
|-----|-------------|--------|--------|-------------|---------|-----|---------|
| 作成日 | 平成28年 4月10日 | 保護者確認印 | 4/16 印 | 児童発達支援管理責任者 | △△ △△ 印 | 担当者 | 〇〇 〇〇 印 |
|-----|-------------|--------|--------|-------------|---------|-----|---------|

| ○長期目標                                 |                           | 友だちと楽しく遊ぼう。  |                       |  |   |  |
|---------------------------------------|---------------------------|--|-----------------------|--|---|--|
| 項目                                    | 目標                        | 支援内容   | 中間評価                  |  |   |  |
|                                       |                           |  | 評価                    | 課題分析   | 今後の対応(支援内容・方法の変更)                           |  |
| ≪生活≫<br>食事・排泄・着脱・<br>睡眠・運動・清潔         | 手洗い後はハンカチで<br>ふく。         | ハンカチを常にポケットに入れる<br>よう、声を掛ける。   | 達成 (ほぼ達成)<br>一部達成 未達成 | ハンカチで拭くという意識が<br>あり、常に持ち歩ける。<br>次の行動へ急ぐあまり慌てて<br>拭くことが多い。                                      | 丁寧に拭く、ハンカチを畳んでポ<br>ケットにしまう等、一緒にやる。          |  |
| ≪社会性・発達≫<br>①遊び ②理解<br>対人・表出言語・<br>学習 | ①友だちと沢山遊ぶ。<br>②学校の出来事を話す。 | ①怒って辞めてしまわないよう、<br>一緒に遊んで気持ちの軌道修<br>正を助ける。<br>②本児と向き合い、丁寧に受け<br>応える。会話のテンポを相手に<br>合わせることを体験できるように<br>する。 | ②達成 ①ほぼ達成<br>一部達成 未達成 | ①鬼ごっこ、椅子取りゲーム<br>等、ルールのある遊びを友だ<br>ちと楽しめた。ままごとは友だ<br>ちとイメージが合わず途中で<br>怒ったり、やめたりしてしまう<br>こともあった。 | ①本児の気持ちを話してもらい、<br>言葉を補って友だちに伝わるよう<br>に助ける。 |  |
| ≪保護者支援≫<br>関係機関との連携<br>(学校・医療機関等)     | 学校や家庭での様子を把<br>握し伝える。     | 時間を設けて情報を共有する。<br>必要があれば文章で保護者と<br>連絡し合う。  | 達成 (ほぼ達成)<br>一部達成 未達成 |  |   |  |

モニタリング報告書(継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助)

資料8-①

|                |            |           |            |          |              |
|----------------|------------|-----------|------------|----------|--------------|
| 利用者氏名          | 那須花子(仮名)   | 障害支援区分    |            | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△   |
| 保護者氏名          |            | 本人との続柄    |            | 計画作成担当者  | 相談支援専門員〇〇 〇〇 |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |            | 利用者負担上限額  | 〇〇〇円       |          |              |
| 地域相談支援受給者証番号   |            | 通所受給者証番号  | 0000000000 |          |              |
| 計画作成日          | 平成28年4月20日 | モニタリング作成日 | 平成28年9月25日 |          |              |

|        |     |             |     |                   |    |                               |
|--------|-----|-------------|-----|-------------------|----|-------------------------------|
| モニタリング | 実施日 | 平成28年9月15日  | 参加者 | 保護者(母)<br>相談支援専門員 | 備考 | 9月25日に放課後等デイサービス担当より、聞き取りを行う。 |
|        | 場所  | 相談支援事業所 △△△ |     |                   |    |                               |
|        | 時間  | 17:20~18:10 |     |                   |    |                               |

|  |  |  |  |   |  |  |  |
|--|--|--|--|---|--|--|--|
| 総合的な援助の方針  |  |  |  | 全体の状況   |  |  |  |
| 発達の特性に合った支援を受けることにより、感情のコントロールが身について上手にコミュニケーションができ、穏やかな学校生活や家庭生活を送れるよう支援します |  |  |  | 本児に合った環境を整えたこと・服薬を開始したことで、理解力の高まりや情緒面が安定し、学習面の伸びと、日常生活において穏やかに過ごせる場面が増えてきている。 |  |  |  |

| 優先順位 | 支援目標   | 達成時期        | サービス提供状況<br>(事業者からの聞き取り)  | 本人・保護者の<br>満足度(感想)  | 支援目標の達成度<br>(ニーズの充足度)   | 今後の課題・<br>解決方法<br>(残された課題・<br>新たな課題) | 計画変更の必要性      |              |             | その他留意事項  |
|------|--|-------------|---|---|---|--------------------------------------|---------------|--------------|-------------|--|
|      |  |             |   |   |   |                                      | サービス種類<br>の変更 | サービス量<br>の変更 | 週間計画<br>の変更 |  |
| 1    | やりとりの中で身近なものの名称や数字を使い、読み書きの興味を持たせていく。              | 平成29年<br>3月 | 宿題が、本児のペースにあっているようで集中して机に向かう時間が多く、「がんばりスタンプ」を押すことを目標に頑張っていた。以前と比べ、絵本の読み聞かせを集中して聞くことができるようになった。また、とても姿勢がよく、皆の見本となっている。   | 二学期から、支援学級在籍し国語・算数以外は交流。抵抗なく通えている。夏休み毎日事業所に通い、平仮名の読み書きが出来るようになった。                   | 本児のペースに合わせた環境を整えたことで、活動や学習に、意欲的に取り組む姿勢がみられるようになった。  | 今後も支援を継続する。                          | 無             | 無            | 無           | 放課後等デイサービス支給量 月20日<br><br>※送迎<br>月・金曜日は、学校まで事業所が迎えを行い、事業所への迎えは祖母が行う。 |
| 2    | 様々な場面において、同級生、上級生や職員と一緒に活動し、適切なコミュニケーションの経験を重ねていく。 |             | 二学期から環境が変わったからか怒りっぽかったが、今は落ち着いてきた。「疲れた」等言うこと多いが、職員がこぼを受け入れることで活動に参加できている。余暇には特定のお友達とままごと遊びを楽しむ、稀に先約で使われていても違う遊びに移行できていた。今までは、自分が行きたいところに行けないとへそが曲がっていたが、最近「行けないんだよね」と納得し我慢ができるようになった。 | H28.5後半から服薬開始したが、効果感じず7月から変更したところ衝動的な行動はなくなった。一方で思い通りにいかないときと暴言等ありDrに相談した。次回10/1受診。 | 環境の変化と服薬開始により、少しの間落ち着かない日があったが、今は、一方的な感情をぶつけることが少なくなり、相手の気持ちを受け入れ我慢ができるようになるなど、適切なコミュニケーションをとれる経験を積むことができていく。 |                                      | 無             | 無            | 無           |  |

上記モニタリング報告について同意いたしました。 平成 年 月 日 利用者又は保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

継続サービス等利用計画・継続障害児支援利用計画【週間計画表】

|                |          |          |             |          |               |
|----------------|----------|----------|-------------|----------|---------------|
| 利用者氏名          | 那須花子(仮名) | 障害支援区分   |             | 相談支援事業者名 | 相談支援事業所△△△    |
| 障害福祉サービス受給者証番号 |          | 利用者負担上限額 | 〇〇〇円        | 計画作成担当者  | 相談支援専門員 〇〇 〇〇 |
| 地域相談支援受給者証番号   |          | 通所受給者証番号 | 00000000000 |          |               |

|        |         |
|--------|---------|
| 計画開始年月 | 平成28年4月 |
|--------|---------|

|       | 月                | 火                | 水                | 木                | 金                | 土        | 日・祝          | 主な日常生活上の活動  |
|-------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------|--------------|---|
| 6:00  | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 | 起床<br>自宅又は祖母宅で朝食 |          |              | 〇月～金曜日<br>バス通学で小学校に通う。(祖母宅近くのバス停)   |
| 8:00  | スクールバス           | スクールバス           | スクールバス           | スクールバス           | スクールバス           | 起床<br>朝食 | 起床<br>朝食     |   |
| 10:00 | □□小学校            | □□小学校            | □□小学校            | □□小学校            | □□小学校            | 家で過ごす・公園 | 買い物<br>お出かけ他 | 〇月・水・金曜日<br>放課後等デイサービスに通う。送迎サービスが開始されたら、月・金曜日は、学校への迎えは事業所が行う。事業所への迎えは祖母が行う。 |
| 12:00 |                  |                  |                  |                  |                  | 昼食       |              |   |
| 14:00 |                  |                  |                  |                  |                  | 家で過ごす・公園 |              |   |
| 16:00 | 放課後等デイサービス       | 放課後等デイサービス       | 放課後等デイサービス       | 放課後等デイサービス       | 放課後等デイサービス       |          |              |   |
| 18:00 | 祖母宅で過ごす          | 祖母宅で宿題他          | 祖母宅で過ごす          | 祖母宅で宿題他          | 祖母宅で過ごす          | 夕食       | 夕食           | 週単位以外のサービス  |
| 20:00 | 自宅に帰る            | 自宅に帰る            | 自宅に帰る            | 自宅に帰る            | 自宅に帰る            | 入浴       | 入浴           | 〇夏休みも、随時放課後等デイサービスを利用。  |
| 22:00 | 夕食               | 夕食               | 夕食               | 夕食               | 夕食               | 就寝       | 就寝           | 〇M医療機関<br>小児科 随時 ◎◎先生<br>作業療法 月1回<br>言語療法 月1回 △△先生                          |
| 0:00  |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |
| 2:00  |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |
| 4:00  |                  |                  |                  |                  |                  |          |              |   |

サービス提供によって実現する生活の全体像  
 学校教育と放課後等デイサービスを組み合わせ実施することで、対人面・情緒面・社会性の発達が促され、コミュニケーションの能力向上に繋がり、自信を持って楽しい生活を送ることが出来ます。

H28年度 個別支援計画書 (中間評価後)

利用者名 那須 花子 (小学 1 年)

10月 ~ 3月

事業所名 放課後等デイサービス □□

|     |              |        |        |             |         |     |         |
|-----|--------------|--------|--------|-------------|---------|-----|---------|
| 作成日 | 平成 28年 10月1日 | 保護者確認印 | 10/5 ㊟ | 児童発達支援管理責任者 | △△ △△ ㊟ | 担当者 | ○○ ○○ ㊟ |
|-----|--------------|--------|--------|-------------|---------|-----|---------|

|   |  |  |                     |               |
|---|--|--|---------------------|---------------|
| ○長期目標                                       | 友だちと楽しく遊ぼう。  |  |                     |               |
| 項目  | 目標   | 支援内容   | 評価                  | 今後に向けて(課題・目標) |
| ≪生活≫<br>食事・排泄・着脱・<br>睡眠・運動・清潔               |  |  | 達成 ほぼ達成<br>一部達成 未達成 | ※支援途中のため未記載   |
| ≪社会性・発達≫<br>遊び ①理解・<br>対人・<br>②表出言語・<br>③学習 | ①絵本を楽しもう。<br>②前向きな言葉(いいね、<br>やってみる等)を使おう。<br>③集中して宿題をする。 | ①本児個人に読み聴かせを行う。<br>②本児の頑張りを言葉で伝えて<br>自信を持たせる。やりたくなかった<br>ことでも行動できたことを共に喜<br>ぶ。「やってみたら楽しかったね」<br>と前向きな言葉をかける。<br>③分からない点だけをタイミング<br>よく助ける。自分でできたことを褒<br>めて自覚できるようにしていく。 | 達成 ほぼ達成<br>一部達成 未達成 | ※支援途中のため未記載   |
| ≪保護者支援≫<br>関係機関との連携<br>(学校・医療機関等)           | 学校や家庭での様子を把握し伝える。  | 迎えの時間を利用し、情報を共有する。   | 達成 ほぼ達成<br>一部達成 未達成 | ※支援途中のため未記載   |

○1年間を振り返って(改善したことや成長したこと等)

※支援途中のため未記載

|    |       |
|----|-------|
| 担当 | 管理責任者 |
| ㊟  | ㊟     |